

千葉県中小企業団体事務局責任者協会機関紙

第11号

発行 千葉県中小企業団体事務局責任者協会
住所 千葉市中央区富士見2丁目22番2号
千葉中央駅前ビル3階
千葉県中小企業団体中央会 工業連携支援部内
TEL 043-306-2427 FAX 043-227-0566

事務局責任者協会だより

組合・企業視察研修を開催しました

事務局責任者協会だよりの第11号を刊行できましたことを、関係各位に心より感謝申し上げます。

さて、去る12月5日(金)に、本協会と千葉県中小企業組合士会との合同による「組合・企業視察研修」を開催し、本協会の会員である「千葉県木材市場協同組合」様、同じく「協同組合東金ショッピングセンター」様の2ヶ所を訪問させて頂きました。

千葉県木材市場協同組合様では県内の木材流通の拠点として毎週木曜日に開催している定例市の運営等について説明を受けた後、一般にも公開している木と住まいの情報館「モクイチ」等を視察させて頂きました。続いて訪問させて頂いた協同組合東金ショッピングセンター様では組合員である各個店が「強み(魅力)」を持つとともに、お客様に安全で快適な空間を提供するための取組等について説明させて頂きました。

第6回目となりました今回の視察研修には総勢34名の方に参加して頂きました。毎年師走のお忙しい時期ではございますが、まだ参加されたことのない会員様におかれましても、是非、来年度以降のご参加を検討していただけたら幸いです。

これからも本協会の会員の皆様方に様々な事業を通じて交流を深めて頂けるよう努力してまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。



◀(協)東金ショッピングセンターにて



▲千葉県木材市場(協)にて



◀木と住まいの情報館「モクイチ」前にて

千葉港港湾運送事業協同組合

事務局長 鈴木 勇

【組合の概要】

所在地 千葉市中央区中央港1・10・10
電話 043・241・6431
設立 昭和35年11月11日
理事長 公手 眞
組合員 37名
出資金 584万円

【設立の経緯】

当組合は、千葉港中央地区において港湾運送事業を行う事業者によって組織された事業協同組合で昭和35年11月に関東運輸局長の認可を受け、設立され、平成24年をもって創立52周年を迎えました。当組合では、千葉県の所有する上屋、倉庫等の管理運営業務を中心に、組合員が協同して合理的で能率の良い港湾運送事業を行うために必要な事業を行い、組合員の自主的経済活動を促進し、かつその経済的地位の向上を図ることを目的としています。特に、港湾運送事業に関して、作業の共同化を促進することにより、港湾運送事業の効率化及びサービスの向上を図っています。

【主な事業活動】

●千葉県からの受託業務(千葉港の中央地区及び出洲地区全域を対象とする保税蔵置場の管理運営業務及び保税業務/出洲埠頭臨時シャープール及び臨時駐車場の管理業務/北袖ヶ浦埠頭及び市原埠頭の港湾施設用地(一部)の管理運営業務) ●港湾管理者への要請(港湾施設の利用に伴う諸事項の簡素化、合理化の推進/コンテナヤードの24時間体制に伴う設備の改善・充実化/港湾施設使用料の抑制/港湾施設の補修・整備の促進) ●千葉中央埠頭コンテナターミナル運営協議会より受託しているコンテナターミナルの管理業務 ●当組合のテナント倉庫(10棟)の貸付業務 ●運営委員会等の開催(港湾施設等の使用者相互間の連絡調整、日常業務の合理化、有効利用の促進等のため、必要に応じて開催) ●使用許可申請等業務(組合員の要請に基づく港湾施設の使用申請及び使用料金の収受・支払業務) ●清掃作業等(港湾施設及び出洲・中央岸壁の環境整備の一環として、組合員各位の協力を得て、毎月1回、清掃作業を実施) ●災害対策(台風情報等の迅速な連絡体制を強化するなど、貨物の保全及び事故防止のため、万全な対策を講じる) ●研修視察(組合事業の振興発展に寄与するため、運営委員等による他港の研修視察を実施し、港湾知識の修得及び情報収集等を行う) ●組合報の発行等(協同組合報を発行するとともに、ホームページの充実をはかり、組合事業の活動状況等についての情報を提供する。また、業界紙等を活用した啓蒙宣伝を行う) ●今後の課題



千葉中央埠頭 輸入自動車の揚げ荷役作業



千葉港港運協会館

【組合の概要】

所在地 千葉市中央区院内1・3・1
電話 043・221・0064
FAX 043・227・6471
設立 昭和54年5月23日
理事長 座間 千秋
組合員 24名(地区:千葉県全域)
主な事業 共同受注及び共同購買・教育情報事業・害虫の同定(種の種類)・講師派遣・福利厚生事業
主な許可・証明書 平成8年4月 毒物・劇物一般販売業許可書
平成9年6月 官公需適格組合証明の取得
平成11年1月 建築物・ねずみ昆虫等防除業登録証明の取得

【組合の沿革】

当協同組合は昭和54年4月24日に設立認可を受け、同年5月23日より、組合員6名で活動をスタートさせた事業協同組合です。当時は副理事長方の一角を組合事務所としておりましたが、平成4年4月より、現住所である千葉市中央区に事務所を構えております。また、現在は千葉県ベストコントロール協会千葉支部の事務局も兼ねており、組合・協会それぞれの活動を両輪とし、各種事業を展開しております。

【組合の共同事業】

現在はネズミ・害虫等の防除及び建物消毒業務の共同受注及び薬剤等の共同購買を中心に活発な事業活動を行っています。共同受注事業では、各組合員の特長(所在地等)を考慮して組合員に受注配分を行うことで相談者の要望に素早く、かつ、適切に対応し、共同購買事業に関しては、賛助会員の協力を得て、年2回の薬剤キャンペーンを実施しています。

【今後の展望と課題】

近年、著しい環境の変化により数年前には考えられないような害獣、害虫の異常繁殖や行動が人間社会にも与えている影響を与えています。このような状況は世界各国でも深刻な問題になっています。現在、これらの問題に対応するべく各分野の専門家が日々研究・努力を重ねておりますが、「防除業」に従事する我々はこれらの新しい情報を常に学び、これら有害生物の被害に対し、より迅速に又的確な処置が施されるよう努力し、また、相談カードを作成し、相談者居住のエリア担当の組合員が相談に応じる等、様々な思考で地域密着を図っており、「ちば新世紀健康まつり」や「2012ふなばし健康まつり」にも参加しております。最近では、当組合ホームページの中に、無料害虫相談ホームページを作成し、事務局で対応しております。

千葉県害虫防除協同組合

事務局長 藤田 晴子



ふなばし健康まつりの様子

※当組合のホームページ (http://www.c-port-kyodokumiai.org/) も是非ご覧ください。

※当組合のホームページ (http://www.musimusi-chiba.org/) も是非ご覧ください。

### 会員組合の事業紹介 事務局として取り組んできたこと

本協会の会員組合である千葉県測量設計補償協同組合（伊藤克義専務理事）は、10数年超に亘り厳しい経営環境を強いられ、建設業界において、組合員企業の経営基盤を補完するため、組合の組織力を活かして様々な取り組みをしている組合のひとつです。今回はその取組内容等についてご紹介させていただきます。



### わずかな改革にも楽しみがある

千葉県測量設計補償協同組合 専務理事 伊藤 克義

建設業界は10数年に及び厳しい経営環境を強いられている。従って、日頃気づかない通常の業務や、わずかな改革などでも楽しみや興味を覚えることができる。

### 一、業務案内の改善

当組合では、業務案内を2年に一度内容を見直して発行しているが、これまでは表紙の色を変更するだけで、特に疑問も抱かずに発注機関などの関係機関や組合員に配布してきた。このため、平成20年1月発行の業務案内からは、「捨てられない」、「記憶に残る」などを基本コンセプトとし、業務案内の改善に取り組んだ。まず、これまで長い年月配布してきた業務案内の従来イメージを払拭するため、印刷会社の専門的な意見などを得て、表紙を「千葉県のイメージ」である、青い空と海・黄色い菜の花のイメージに変更した。

平成22年1月発行の業務案内では、香取市の伊能忠敬記念館の協力を得て、我々測量業界の先人「千葉県が生んだ偉人『伊能忠敬翁』」を表紙に印刷するとともに、伊能忠敬翁の歩みや地図を作製した年表を掲載した。

平成24年1月発行の業務案内では、前回利用した表紙一面の伊能忠敬翁の写真を少し縮小し、縁取りを施すと共に色彩を変え、イメージアップを図った結果、伊能忠敬記念館からお褒めを頂くとともに、配布先からも好評を得ることができた。



### 二、共同購買事業の拡大

組合業務の柱である共同購買事業では、組合の組織力（組合員総数44社・総従業員700人超）を生かした有利な取引を履行し、組合員に安価な商品を斡旋すると共に、組合には斡旋料収入が得られるため、取扱商品の拡大に努めている。その一部を紹介すると、①安価な名刺印刷の斡旋、②賞味期限5年の緊急時防災食品の斡旋、そして、③リコーデジタルカメラとSDカードの斡旋等である。しかし、組合員のニーズにあった商品を組合事務局が取り扱ったとしても、組合員自身の意識を従来の取引から組合の共同購買事業に変えることができなければ、共同購買事業の利用頻度を上げることはできない。



### 三、共同受注事業の拡大

もう一つの組合業務の柱である共同受注事業では、平成23年度に、千葉県中小企業団体中央会の「組合等新分野開拓支援事業」を活用し、「測定の測量業務」から「データ管理や処理業務」などの新しい業務領域への進出・拡大を目指すとともに、地震や集中豪雨などの防災対策として関心が高まっている「ハザードマップ」に関する調査研修会等を実施した。

また、組合運営を円滑に展開していくためには「積極的な改革」と共に、「専門的な分野」を確立し、発注元となる相手（顧客）に当組合の有利性を積極的にPRすることが重要であるため、同じく平成23年度において、千葉県中小企業団体中央会のご指導の下、全国中小企業団体中央会の「中小企業活路開拓調査・実現化事業（組合等情報ネットワークシステム等開発事業）」に取組み、「河川情報管理システム」と「補償金算定システム」を構築した。「河川情報管理システム」は、河川全体の情報と他の工作物の管理を一元化できるシステムであり、「補償金算定システム」は、補償金算定様式を県内で統一・標準化させるためのシステムである。両システムが今後、組合及び組合員の共同受注事業の拡大に繋がることに期待している。

本年、当組合は20周年を迎え、厳しい経営環境と閉塞感がある組合員企業に長きにわたり勤務する社員に対しその努力に報いるため表彰を行った。

これも一重に、10数年に及ぶ厳しい経営環境を脱することができれば、組合員企業にも余裕ができ社員にも高揚感が高まり、組合の共同購買事業等にも組合員の目が向き、新分野開拓に積極的に取り組むことができる状況が生まれると思う。

### 事務局及び会員からの

### イベント・行事等のご案内（1月～3月）

本年度（2012年度）の活動も今回の第11号の機関紙の発行をもちまして、無事に終わることが出来ました。本協会会員の皆様におかれましては平素より、本会の事業運営につきまして、ご理解ご協力を賜りましたこと、厚くお礼申し上げます。

さて、本協会の平成25年度役員会及び第6回通常総会を左記の日程で開催いたします。詳細につきましては改めて書面にてご連絡させていただきますので、ご出席頂きますようお願いいたします。また、併せて本協会の会員組合に関連するイベント・行事等につきましても左記の通りご案内させていただきます。

平成25年1月

●役員会・17日（於：ホテルプラザ菜の花／本協会）

●鯛供養弁天祭・18日（小湊妙の浦遊覧船協業組合※）

※1月14日（祝・月）のNHK「ひるプラ」（昼12時15分）にて同組合が生中継されますので、是非そちらもご覧ください。

平成25年2月

●千葉県消費者団体懇談会・18日

（於：千葉県消費者センター／千葉県電機商業組合）

●第6回通常総会・20日（仮）

（於：ホテルポートプラザ千葉／本協会）

●第45回千葉県板金大会・第30回銅板加工作品美術展・26日

（於：ホテルポートプラザ千葉／千葉県板金工業組合）

平成25年3月

●春の防災フェア（千葉県消防設備協同組合）

今後につきましても会員組合に関連する様々な情報の提供を行っていきたく考えておりますので、イベント開催情報だけでなく、各組合で提供できる役務、サービス等の紹介・PRなどの情報提供もよろしくお願いたします。

（千葉県中小企業団体中央会 工業連携支援部 山内）

### 千葉県中央会からのご案内（1月～2月）

平成25年1月～2月開催の本会の主な事業日程をご案内させていただきます。ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

●1月25日（金）平成25年中小企業団体千葉県新春交流会

（於：ホテルニューオータニ幕張）

●1月22日（火）組合決算講習会 柏会場（於：柏商工会議所）

●2月4日（月）組合決算講習会 千葉会場

（於：ホテルプラザ菜の花）

TEL 043・306・2427